

ふれあい通信

【下新倉小学校 3年生 七輪体験】 2月12日



火起こしの準備



マッチで火をつける練習



火が付き炎が



うちわで扇ぎます



お餅を焼いて



おいしくいただきました

2月12日(水)下新倉小学校の3年生が七輪体験を行いました。各クラスで行われ、保護者の皆さんと地域の皆さんが協力して、火起こしから、墨に火がついて落ち着いたら、お餅を焼きました。

新聞紙を丸めて、小枝や、割り箸と一緒に七輪に入れて、準備します。安全のために、バケツに水を入れるのも忘れません。火起こしは、マッチを使って行いましたが、マッチを擦ったことのない子が多く、苦労していました。全員が一本以上マッチを擦って、火をつけました。火が付いたら、炭を入れて、炭に火が移るまで頑張っとうちわで仰ぎます。炭に火が移り、炎がおさまったところで、お餅を焼き、子どもたちと、地域の皆さんと一緒においしくいただきました。良い体験でした。

【白子小学校 1年生 昔遊び支援】 2月19日



けん玉名人



ゴムダン



竹馬



手回しこま

2月19日(水)、白子小学校の1年生が、昔遊びの体験をしました。こま、あやとり、羽子板、お手玉、けん玉、竹馬、ゴムダン、竹とんぼ全8種類の遊びを体感しました。



あやとり



竹とんぼ

それぞれの遊びに、地域の方にご支援をいただきました。いままで遊んだことのあるもの、初めて遊び方を知ったもの、どれにも目の色を変えて、遊びに集中していました。けん玉がうまい子が多数いて、先生方も支援者もびっくりしていました。時間が来て、最後のまとめの時には、満足そうな笑顔がたくさんありました。これからも、学校や家庭で、楽しんでくださいね